

■ごみステーションを清潔に

〔ごみステーションとは〕

ごみステーションは収集日当日のみ、排出・収集のための一時的な場所として道路上、空き地等の一部を利用するものです。ごみステーションの設置は、利用する住民と担当地区の清掃事務所が協議して、決定することになります。

〔排出ルール・マナーを守ろう〕

ごみの分別をしなかったり、決められた収集日以外に出したりすると、街が汚れるだけでなく、付近の家が大変迷惑します。

「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」は有料の指定ごみ袋で、「びん・缶・ペットボトル」「容器包装プラスチック」「雑がみ」「枝・葉・草」は中身の見える袋に入れて、住んでいる地区の決められた収集日当日の朝、8時30分までにごみステーションに出してください。

自分の出したごみのごみステーションに残っていた場合は、中身を確認し、正しく出しておきましょう。

ルール違反のごみは、清掃事務所の「さっぽろごみパト隊」が調査し、排出者を指導していきます。

〔“みんなで管理”が原則〕

ごみステーションは利用する皆さんが共同で管理するものです。

皆さんが正しく利用し、ごみステーションの清潔を保ちましょう。

管理器材の整理、清掃や除雪などは、当番制を採用するなど、利用する人たちで協力して行いましょう。

ルールを守らない人を見かけたら、一声かけましょう。

悪質な場合は、清掃事務所の「さっぽろごみパト隊」に情報を提供し、相談しましょう。